

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科

地理歴史 科目 地理総合

教科: 地理歴史 科目: 地理総合

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 AE 組 ~ 組

使用教科書: (「高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる(第一学習社)」 、 「基本地図帳改訂版(山川出版社)」)

教科 地理歴史

の目標社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したりする力を身につけ、国際社会に主体的に生きる公民の育成を目指す。

【知識及び技能】現代社会の地域的特性と日本及び世界の歴史の展開に関して理解し、様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力】地理や歴史の概念などを多面的多角的に考察し、社会にみられる諸課題の解決に向けて構想したりする力や、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性】多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚を持ち、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さを理解する。

科目 地理総合 の目標: 社会的な見方・考え方を働かせ、グローバル社会に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者としての資質を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数
1 学期	A 単元 地図や地域情報システムと現代社会 【知識及び技能】 地図を持たない人々の生活を想像し、地図の有用性に気づくとともに、利用しやすい工夫が現在まで続けられていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球上の位置をあらわすための緯度・経度が定められたこと、地軸の傾きによる季節変化と時差の存在を理解し、科書掲載の時差の計算のワークに積極的に取り組むことで、日本の標準時における諸外国の時間と生活のようすを想像することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習の基本的な技能として、地図の縮尺や方位に注意しながら、地図上の情報を読み解く有用性を理解する。	教科書 高等学校 地理総合 第一学習社 教材プリント デジタル化された地図アプリ	【知識・技能】 インターネットを使ってさまざまなウェブ地図にアクセスし、日常的に使われているGNSSやGISなど、新しい地図表現の役割を理解できる。 【思考・判断・表現】 メルカトル図法、正積図法、正距方位図法の特徴と欠点を、知識として身につけるとともに、地球儀と世界地図を用いて、球面を平面に表現する際の特徴と問題点を、考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界を構成する基本単位の国家とは何かを理解し、交通・通信の発達によって、生活、社会、産業、国家間の関係がどのように変化してきたかを時系列で理解できる。				13
	定期考査						1
	B 単元 生活・文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 インターネットから、世界の生活・文化を示した写真を探し、写真の中にある地理的環境を語り取り、世界は地理的環境の影響を受けた特徴ある景観で成り立っていることを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の自然環境は地域的に大きく異なることを、気候の面からとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 伝統と現代社会の影響を受け、変化が見られる事例を学び、現代世界の諸事象を読み解く視点を身につける。	教科書 高等学校 地理総合 第一学習社 教材プリント 地誌に関する画像(インターネット上、等)	【知識・技能】 現在、直面している地球の課題にはどのようなものがあるかに注目し、それらは相互に関連し、地域によって現れ方が異なることを、人口問題、食料問題、居住・都市問題、資源・エネルギー問題、地球環境問題といった具体的な事例を通して理解できる。 【思考・判断・表現】 SDGsの達成に向け、さまざまな主体による国際協力の重要性を学ぶと同時に、企業の社会的責任やエシカルな消費者としての取組を通して、自らの行動を見直すことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現在、直面している地球の課題にはどのようなものがあるかに注目し、それらは相互に関連し、地域によって現れ方が異なることを理解できる。				14
定期考査						1	
2 学期	C 単元 地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 5つのPの枠組みを活用して、持続可能な開発目標(SDGs)の考え方を学び、地理で学習する地球的課題が教科をこえた探求的な課題につながることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球的課題の解決の困難さや、地域差を学習し、その地域性に応じた取り組みが必要であることを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 SDGsの達成に向け、さまざまな主体による国際協力の重要性を学ぶと同時に、企業の社会的責任やエシカルな消費者としての取組を通して、自らの行動を見直すことができる。	教科書 高等学校 地理総合 第一学習社 教材プリント SDGsに関わる各種資料 環境問題に関する資料と国際的な取り組みをまとめたプリント	【知識・技能】 各地域的課題について、地域性を踏まえて把握するとともにその問題の所在や解決の方向性を図書館やインターネットなどで調べ、話し合うことができる。 【思考・判断・表現】 人口問題について、先進国の少子・高齢化、発展途上国の人口爆発という対照的な問題が起こっていることを理解できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 食料問題について、食料分配の不公平さが飢餓と飽食の地域差を生み出していることを理解できる。				15
	定期考査						1
	D 単元 自然環境と防災 【知識及び技能】 世界を大きく変動帯と安定大陸で分類し、多くの自然災害は変動帯で起きていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本に暮らす人々の生活は、気候や局地的な気候、地形などに影響を受けていることを、実体験に基づいて理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地形の状態に応じて暮らしてきた日本の村営・都市立地を理解し、地形変化による生活環境の変化が人々の暮らしにどのような影響をもたらしているかを考察する。	教科書 高等学校 地理総合 第一学習社 教材プリント 各種災害(地震、水害等)の仕組み 防災に関する資料	【知識・技能】 自然災害に備えるためには日常の備えが重要であり、減災に向けた地域防災力の向上が重要であることを理解できる。 【思考・判断・表現】 生活に影響を与えている気候、局地的な気候について理解し、気候によって異なった特徴を見せる生活・文化について、インターネットや周りの人から具体例を積極的に聞き出し、グループで話し合う。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然災害からの復興を困難にする複合災害について具体的な事例を通して理解し、これまで学んだ対策を組み合わせるために必要な行動について考察できている。				15
定期考査						1	
3 学期	E 単元 生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 地域調査について、積極的な調査を実施できるよう、地域調査の必要性を理解し、地域調査の基本を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域調査の一環として、資料収集・現地調査を行い、的確な統計地図やグラフを作成して報告書をもとめ、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 地域調査を通して、地域のさまざまな事象に対し5W1Hの発問を設定して課題を抽出し、その解決策を提案し、共有する。	教科書 高等学校 地理総合 第一学習社 教材プリント 地域調査の方法 フィールドワークに関する資料等	【知識・技能】 地域調査を実施できるよう、地域調査の必要性を理解し、地域調査の基本を身につけることができる。 【思考・判断・表現】 資料収集・現地調査を行った結果を、的確な統計地図やグラフを作成して報告書をもとめ、発表することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域調査を通して、地域のさまざまな事象に対し5W1Hの発問を設定して課題を抽出し、その解決策を提案し、共有する。				17
	定期考査						1
	合計						79

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度 教科

理科

科目 科学と人間生活

教科：理科

科目：科学と人間生活

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 AE 組

使用教科書：『改訂 科学と人間生活』東京書籍

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】自然に対する理解を深め、科学技術が果たしてきた役割を知る。

【思考力、判断力、表現力等】身近な現象や事象の観察・実験などから、科学的な考え方を学ぶ。

【学びに向かう力、人間性等】科学や科学技術に対する興味・関心を高める。

科目 科学と人間生活

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然に対する理解を深め、科学技術が果たしてきた役割を知る。	身近な現象や事象の観察・実験などから、科学的な考え方を学ぶ。	科学や科学技術に対する興味・関心を高める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	※微生物とその利用 さまざまな微生物 【知識及び技能】 身の回りの微生物について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系における微生物の働き 【学びに向かう力、人間性等】 バイオレメディエーションについて理解し、自然浄化に微生物の果たす役割について考える。	・指導事項 細胞、分解者、常在菌、微生物とは、炭素の循環、窒素固定 ・教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 微生物の基本的概念を理解したか。 【思考・判断・表現】 微生物について問題を見出し、人間生活と関連付けて考察し表現しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 微生物の利用について主体的にかかわり科学的に探究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査		○	○		1	
	※私たちの暮らしへの微生物の応用 【知識及び技能】 微生物の発見の経緯、食品・医薬品における微生物について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 発酵の仕組みとその利用 【学びに向かう力、人間性等】 有用な微生物について理解し、特に医・食における貢献について考える。	・指導事項 微生物の発見、ウイルス、食品と微生物、発酵食品、発酵の仕組み、医薬品と微生物 ・教材 教科書 自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 微生物の基本概念を理解したか 【思考・判断・表現】 微生物についての問題を見出し、人間生活と関連付けて考察し表現しているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 微生物の応用について主体的にかかわり科学的に探求しようとしている。	○	○	○	14
定期考査		○	○		1		
2 学期	※物質の科学 【知識及び技能】 金属やプラスチックの種類、性質等の基本概念を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 材料とその再利用について、問題を見出し、生活と関連付けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 材料とその再利用について主体的にかかわる。	・指導事項 3R、リサイクル、金属、原子、自由電子、さび、高分子化合物、プラスチック、機能性樹脂 ・教材 教科書 自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 金属やプラスチックの種類、性質等を理解している。 【思考・判断・表現】 材料とその再利用について、生活に関連付けて考察できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 材料とその再利用について主体的に取り組んだか。	○	○	○	16
	定期考査		○	○		1	
	※熱の性質とその利用 【知識及び技能】 熱の性質、エネルギーの変換についての基本的な概念を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 熱の性質とその利用について、人間生活と関連付けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 熱とその利用に関する事象・現象に主体的にかかわる。	・指導事項 熱運動、温度、熱平衡、熱、熱量、比熱、熱量の保存、反応熱、ジュール熱、消費電力、熱効率 ・教材 教科書 自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 熱の性質、エネルギーの変換についての基本的な概念を理解しているか。 【思考・判断・表現】 熱の性質とその利用について、人間生活と関連付けて考察できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 熱の性質とその利用について主体的に取り組んだか。	○	○	○	15
定期考査		○	○		1		
3 学期	※自然景観と自然災害 【知識及び技能】 自然景観と災害について基本的な概念を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然景観と災害について、人間生活と関連付けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然景観と災害についての事象・事象に主体的にかかわる。	・指導事項 プレート、トラフ、断層、土石流、自然災害、津波、地震、ハザードマップ ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 自然景観と災害について、基本的な概念を理解しているか。 【思考・判断・表現】 自然景観と災害について人間生活と関連付けて考察できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然景観と災害について主体的に取り組んだか。	○	○	○	17
	定期考査		○	○		1	
合計						79	

高等学校 令和8年度 教科

理科 科目 物理基礎

教科：理科

科目：物理基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 AE 組

使用教科書：数研出版 「新編 物理基礎」

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】物体の運動と様々なエネルギーについて、日常生活や社会と関連を図りながら、基本的事項を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験などをとおして物事を科学的に探求する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】身の回りの科学的な事象に主体的に関わり、自ら探求しようとする態度を養う。

科目 物理基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物体の運動と様々なエネルギーについて、日常生活や社会と関連を図りながら、基本的事項を理解する。	観察・実験などをとおして物事を科学的に探求する力を養う。	身の回りの科学的な事象に主体的に関わり、自ら探求しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	＊運動の表し方 【知識及び技能】速度と速さ、変位、等速度運動、等加速度運動を理解し観察等のデータを読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】身の回りの見られる現象に関連付けて考える。 【学びに向かう力、人間性等】日常の現象と関連させて考えることができ、また応用もできる。	・指導事項 速さ、等速直線運動、速度、変位、平均の速度、瞬間の速度、速度の合成、相対速度、加速度、等加速度直線運動、自由落下等 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 物体の運動をどのように表すのかを理解する。 【思考・判断・表現】 等速直線運動や落下運動について説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業時の取り組み姿勢	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	＊運動の法則 【知識及び技能】力、ベクトル図、運動方程式について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】運動方程式を立てて、知りたい情報を見つけることができる。 【学びに向かう力、人間性等】日常の現象における運動方程式について考える。	・指導事項 力、力のはたらき、力のつり合い、運動の法則 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 力のベクトルの図が描ける。 【思考・判断・表現】 ベクトルの図より運動方程式を立てて、未知の物理量を計算により求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業時の取り組み姿勢	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
2 学 期	＊仕事とエネルギーと熱 【知識及び技能】仕事とエネルギー、そして熱について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】力学的エネルギーの立場から、エネルギーの保存を理解する。また、熱、エネルギー、仕事の関係についても理解する。 【学びに向かう力、人間性等】日常の現象におけるエネルギーについて考える。	・指導事項 仕事、仕事率、エネルギー、運動エネルギー、位置エネルギー保存力、熱、熱と仕事、熱機関 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 仕事、運動エネルギー、位置エネルギー温度、熱、内部エネルギーについて理解する 【思考・判断・表現】 力学的エネルギー、熱現象の理解。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	＊波 【知識及び技能】波の性質、重ね合わせ原理、音の性質、振動と共振共鳴の理解 【思考力、判断力、表現力等】波と媒質の運動重ね合わせの原理の図示、音波の波としての性質の理解、弦や気柱の振動についての理解 【学びに向かう力、人間性等】日常の現象における波動について考える。	・指導事項 媒質の運動、波の表し方、重ね合わせの原理、定在波、反射、音波、うなり、弦の振動 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 波動における基本事項、作図、 【思考・判断・表現】 重ね合わせの原理の作図、 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢	○	○	○	17
定期考査			○	○		1	
3 学 期	＊電気 【知識及び技能】物質と電気抵抗、磁場と交流について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】帯電の仕組みの理解、電子のふるまい方についての理解、電気抵抗、ジュール熱について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】日常の中の電気について考える。	・指導事項 静電気、帯電、導体不導体、電流、電圧、オームの法則、抵抗の接続、ジュール熱、電力量と電力 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 箱検電器における電子の動きの理解。電流、電圧、抵抗の理解 【思考・判断・表現】 ジュールの法則について 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に取り組む姿勢	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
							合計
							79

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 組～組

使用教科書：（現代高等保健体育 50 大修館 保体701）

教科 保健体育 の目標： 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標： 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	A 単元 体づくり運動 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	10
	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 ・卓球 ・テニス ・バスケットボール ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	28
	H 単元 体育理論 【知識及び技能】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・指導事項 3 豊かなスポーツライフの設計の仕方 ・生涯スポーツの似方・考え方 ・ライフスタイルに応じたスポーツ ・教材 ・教科書、プリント、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解することができる。 【思考・判断・表現】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4

2 学 期	<p>A 単元 体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、合意形成に貢献しようとし、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、合意形成に貢献しようとし、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	10
	<p>E 単元 球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、合意形成に貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種目選択 ・ゴルフ ・バレーボール ・バスケットボール ・バドミントン ・卓球 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、合意形成に貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	25
	<p>B 単元 器械運動</p> <p>【知識及び技能】 技がよりよくできたり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、発表の仕方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 器械運動に主体的に取り組むとともに、よい演技を讀めたえようとし、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マット運動 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技がよりよくできたり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、発表の仕方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器械運動に主体的に取り組むとともに、よい演技を讀えようとし、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	8
	<p>H 単元 体育理論</p> <p>【知識及び技能】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 豊かなスポーツライフの設計の仕方 ・スポーツを推進する取り組み ・豊かなスポーツライフの創造 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。 	○	○	○	6

3 学 期	<p>E 単元 球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項 種目選択 ・バレーボール ・バスケットボール ・バドミントン ・卓球</p> <p>・教材 ・教科書、プリント、各用具</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。</p>	○	○	○	20
	<p>C 単元 陸上競技</p> <p>【知識及び技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項 ・12分間走 ・持久走</p> <p>・教材 ・教科書、プリント、各用具</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。</p>	○	○	○	6
合計							117

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 工業 科目 建築構造設計

教科： 工業 科目： 建築構造設計 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 AE 組～ 組

使用教科書： (建築構造設計)

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会のを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける

科目 建築構造設計 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・ 構造物の設計について構造物の安全性を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける	・ 構造物に関する力学的な課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う	・ 安全で安心な構造物を設計する力の向上を目指して自ら学び、建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>構造物に働く力</p> <p>【知識及び技能】 構造物を注意深く考察し、建築物に働くさまざまな力の基本的な概念を的確に理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 建築物に働くさまざまな力の取り扱い方や建築物の安全性および合理的な構造設計について関心を持ち、主体的に探求できる。</p>	<p>第1章 構造物に働く力</p> <p>1節 建築物に働く力</p> <p>1. いろいろな建築物</p> <p>2. 建築物に働く力</p> <p>3. 力学的に見た建築物</p>	<p>・ 構造物を注意深く考察し、建築物に働くさまざまな力の基本的な概念を的確に理解している。</p> <p>・ 建築物に働くさまざまな力を分析し、安全で合理的な構造物について自らの考えを表現しようとしている。</p> <p>・ 建築物に働くさまざまな力の取り扱い方や建築物の安全性および合理的な構造設計について関心を持ち、探求しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>力の基本</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 力の釣合い条件が構造物に働く力を解くための基礎を理解し、建築物の安全で合理的な構造設計について思考を深めることができる。</p>	<p>2節 力の基本</p> <p>1. 力</p> <p>2. 力の合成と分解</p> <p>3. 力の釣合い</p>	<p>・ 力および力のモーメントの概念、定義および性質について理解している。</p> <p>・ 力の基本的な事柄や性質について思考を深め、力の働きおよび力の釣合いについて判断・表現しようとしている。</p> <p>・ 力の釣合い条件が構造物に働く力を解くための基礎であることを理解し、建築物の安全で合理的な構造設計について思考を深めようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>構造物と荷重及び外力</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>移動支点、回転支点および固定支点の特徴および力学上の扱い方を理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・ 支点および節点について理解を深め、実際の構造と力学上の仮定や設定の違いを合理的に判断・表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・ 構造物と荷重および外力に関心を持ち、実際の構造物の支点および節点と力学的な扱いについて考察できる。</p>	<p>3節 構造物と荷重及び外力</p> <p>1. 支点と節点</p> <p>2. 荷重及び外力</p>	<p>・ 移動支点、回転支点および固定支点の特徴および力学上の扱い方を理解している。</p> <p>・ 支点および節点について理解を深め、実際の構造と力学上の仮定や設定の違いを合理的に判断・表現しようとしている。</p> <p>・ 構造物と荷重および外力に関心を持ち、実際の構造物の支点および節点と力学的な扱いについて考察しようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>反力</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・ 荷重と反力の関係を理解し、その知識を活用し力の釣合条件、反力を求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・ 構造物に働く荷重と支点到生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を考察できる。</p>	<p>4節 反力</p> <p>1. 反力</p> <p>2. 反力の求め方</p>	<p>・ 荷重と反力の関係を理解し、その知識を活用し力の釣合条件、反力を求めようとしている。</p> <p>・ 構造物に働く荷重と支点到生じる反力の関係を考察し、力の釣合条件から合理的に判断・表現しようとしている。</p> <p>・ 構造物を支える支点と反力に関心を持ち、その支点と反力の関係を考察しようとしている。</p>	○	○	○	12
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>安定・静定</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・ 構造物が安定であるための条件および静定・不静定を理解し、その知識を活用し的確に判断することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>・ 構造物の安定の条件および静定・不静定の条件を論理的に考察し、直感的に安全で合理的な構造物を判断・表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・ 構造物の安定・静定に関心を持ち、その判定方法について考察できる。</p>	<p>5節 安定・静定</p> <p>1. 構造物の安定・不安定</p> <p>2. 構造物の静定・不静定</p>	<p>・ 構造物が安定であるための条件および静定・不静定を理解し、その知識を活用し的確に判断しようとしている。</p> <p>・ 構造物の安定の条件および静定・不静定の条件を論理的に考察し、直感的に安全で合理的な構造物を判断・表現しようとしている。</p> <p>・ 構造物の安定・静定に関心を持ち、その判定方法について考察しようとしている。</p>	○	○	○	3

2 学 期	<p>静定梁</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部材に生じる力（軸方向力・せん断力・曲げモーメント）の種類を理解し、それぞれの力を求めて図で表す知識を身につけている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造物に働く荷重と部材に生じる力の関係を考察し、部材に生じる力の種類および求め方について合理的に判断・表現することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造物の部材に生じる力に関心を持ち、部材に生じる力の種類、求め方について考察できる。 	<p>第2章 静定構造物の部材に生じる力</p> <p>1節 構造物に生じる力</p> <p>1. 構造物に生じる力の種類</p> <p>2. 部材に生じる力の求め方と表し方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部材に生じる力（軸方向力・せん断力・曲げモーメント）の種類を理解し、それぞれの力を求めて図で表す知識を身につけようとしている。 ・構造物に働く荷重と部材に生じる力の関係を考察し、部材に生じる力の種類および求め方について合理的に判断・表現しようとしている。 ・構造物の部材に生じる力に関心を持ち、部材に生じる力の種類、求め方について考察しようとしている。 	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>静定梁</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梁の部材に生じる力を求めることができ、また荷重とせん断力と曲げモーメントの関係を理解し、図で表すことができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単純梁と片持梁の特徴を考察し、その反力および部材に生じる力を合理的に判断・表現することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単純梁や片持梁に関心を持ち、その解法について考察できる。 	<p>2節 静定梁</p> <p>1. 単純梁</p> <p>2. 片持梁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・梁の部材に生じる力を求めることができ、また荷重とせん断力と曲げモーメントの関係を理解し、図で表そうとしている。 ・単純梁と片持梁の特徴を考察し、その反力および部材に生じる力を合理的に判断・表現しようとしている。 ・単純梁や片持梁に関心を持ち、その解法について考察しようとしている。 	○	○	○	12
	定期考査			○	○		
3 学 期	<p>静定ラーメン</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・梁の解法で使用した知識を活用し、ラーメンの部材に生じる力を求めることができ、その結果を図で表すことができる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力の釣合条件を考え、ラーメンの解法および特徴について合理的に判断・表現することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静定ラーメンに関心を持ち、片持梁系ラーメン、単純梁系ラーメン、3ピン式のラーメンの解法について考察できる。 	<p>3節 静定ラーメン</p> <p>1. 片持梁系ラーメン</p> <p>2. 単純梁系ラーメン</p> <p>3. 3ピン式のラーメン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・梁の解法で使用した知識を活用し、ラーメンの部材に生じる力を求めることができ、その結果を図で表そうとしている。 ・力の釣合条件を考え、ラーメンの解法および特徴について合理的に判断・表現しようとしている。 ・静定ラーメンに関心を持ち、片持梁系ラーメン、単純梁系ラーメン、3ピン式のラーメンの解法について考察しようとしている。 	○	○	○	12
	<p>静定トラス</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静定トラスの種類と力学的特徴を理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラスの力学上の特徴と力の釣合条件を考え、部材に生じる力を合理的に判断・表現することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラスに関心を持ち、その解法について考察できる。 	<p>4節 静定トラス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・静定トラスの種類と力学的特徴を理解しようとしている。 ・トラスの力学上の特徴と力の釣合条件を考え、部材に生じる力を合理的に判断・表現しようとしている。 ・トラスに関心を持ち、その解法について考察しようとしている。 	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
合計							
79							

高等学校 令和8年度

教科 工業

科目

建築実習（建築系選択）

教科：工業

科目：建築実習（建築系選択）

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 AE組

使用教科書：（実教出版「建築実習1」、「建築実習2」、「建築計画」）

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連している技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築実習（建築系選択） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築の各分野に関する基礎的・発展的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	工業技術に関する諸問題の適切な解決を目指して、自ら広い視野で思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上を目指して意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	<p>単元名「鉄筋コンクリート工事」</p> <p>【知識及び技能】 安全教育、仮設工事について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 安全教育、仮設工事について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 安全教育、仮設工事について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育 ・服装、機械・工具の取扱、作業前準備、片付け・清掃 ・鉄筋加工 ・型枠加工、組み立て 	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	30	
2 学 期	<p>単元名「高所作業」</p> <p>【知識及び技能】 安全教育、仮設工事について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 安全教育、仮設工事について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 安全教育、仮設工事について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育 ・服装、機械・工具の取扱、作業前準備、片付け・清掃 ・単管足場 ・枠組足場（レベル測量の応用） 	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	30	
3 学 期	<p>単元名「材料実験」</p> <p>【知識及び技能】 建築材料、住宅計画・設計、2次元CADの基礎について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 建築材料、について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 建築材料について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築材料実験 ・木材・鉄筋の強度試験 ・コンクリートの骨材試験 ・コンクリートの強度試験 	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	19	
							合計	79

高等学校 令和8年度

教科 工業

科目 建築製図 (建築系選択)

教科: 工業

科目: 建築製図 (建築系選択)

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 AE 組

使用教科書: (実教出版「建築設計製図」)

教科 工業 の目標:

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連している技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築製図 (建築系選択) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築設計製図に関する学習や作図・課題演習を通して、基本的な概念や総合的な把握の仕方を理解し、設計図書の意義や役割、作図手順などの知識を習得するとともに、創意工夫して表現する設計製図の技術を身につける。	各種建築工事に使用される設計図書作成に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、建築設計製図における基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、創意工夫した製図法を的確に表現する力を身につける。	各種建築工事に使用される設計図書を作成することに興味・関心をもち、建築設計図書の意義や役割および諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者として望ましい心構えや態度を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元名 「木造2階建て専用住宅」</p> <p>【知識及び技能】 木造2階建て専用住宅設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、断面詳細図について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 木造2階建て専用住宅設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、断面詳細図について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 木造2階建て専用住宅設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、断面詳細図について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目 木造2階建て専用住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (製図例5-6) 断面図(1:100) ・ (製図例5-7) 断面詳細図(1:30) <p>教材 ・ 教科書、図説建築資料集、参考作成プリント、見本製図</p>	<p>【知識・技能】 図面の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 図面などの提出物の成果や表現など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや図面などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	30
<p>単元名 「鉄筋コンクリート、鋼造3階建て」</p> <p>【知識及び技能】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (製図例6-4) 平面詳細図(1:30) ・ 階段断面詳細図(1:30) ・ (製図例6-9) 配筋詳細図(1:30) ・ (製図例10-4) 鉄骨詳細図(1:20) <p>教材 ・ 教科書、図説建築資料集、参考作成プリント、見本製図</p>	<p>【知識・技能】 図面の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 図面などの提出物の成果や表現など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや図面などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	30
<p>単元名 「鉄筋コンクリート、鋼造3階建て」</p> <p>【知識及び技能】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所設計図の配置図・平面図、立面図・断面図、各種詳細図について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目 鉄筋コンクリート、鋼造3階建て店舗付き事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (製図例6-4) 平面詳細図(1:30) ・ 階段断面詳細図(1:30) ・ (製図例6-9) 配筋詳細図(1:30) ・ (製図例10-4) 鉄骨詳細図(1:20) <p>教材 ・ 教科書、図説建築資料集、参考作成プリント、見本製図</p>	<p>【知識・技能】 図面の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 図面などの提出物の成果や表現など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや図面などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	19
合計						79

年間授業計画 様式(新学習指導要領対応)

東京都立康前工科 高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 工業 科目 建築計画(建築系選択)

教科: 工業 科目: 建築計画(建築系選択) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A E 組

使用教科書: (建築計画【実教出版】)

教科 工業

の目標:

- 【知識及び技能】 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 工業に対する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

科目 建築計画(建築系選択)

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築計画に関する基礎的な知識の習得をもとに、計画に関わる諸事項を合理的かつ的確に遂行する技術や技能を身に付け、環境への配慮を心がけたうえで活用することを理解している。	建築計画に関する基礎的な知識や技能の習得をもとに、建築設計や施工をするときに生じる諸問題の解決を目指して自ら思考し、判断し創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。	建築全般に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数	
1 学期	A 単元 「建築の移り変わり」 【知識及び技能】 住宅建築の特質や進化について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史上必要な建築物や用途等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 建築の歴史や計画の進化について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・日本の建築 ・西洋の建築	【知識・技能】 建築の歴史ならびに日本と西洋の概要に関する基礎的な知識を身に付け、建築物ならびに進化の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 歴史ならびに進化の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史ならびに進化の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査(中間考査)		○	○	○	1	
	B 単元 「建築の移り変わり」 【知識及び技能】 近代と現代の建築の特性を理解させ計画の進め方について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 近代と現代の建築のファサードとその規格等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各建築の意義や材料の進化について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・近代の建築 ・現代の建築	【知識・技能】 近代と現代の建築の特性ならびに計画の進め方に関する基礎的な知識を身に付け、関連する各建築物計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 近代と現代の建築特性ならびに計画の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 近代と現代の特性ならびに計画の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)		○	○	○	1		
2 学期	C 単元 「各種建築物の計画」 【知識及び技能】 集合住宅及び事務所の概要について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 集合住宅及び事務所の概要について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 集合住宅及び事務所の概要について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・集合住宅の計画 ・事務所の計画	【知識・技能】 集合住宅及び事務所の概要に関する基礎的な知識を身に付け、建築と環境のかわりについての意義について理解している。 【思考・判断・表現】 集合住宅及び事務所の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 集合住宅及び事務所の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(中間考査)		○	○	○	1	
	D 単元 「各種建築物の計画」 【知識及び技能】 小学校及び各種建築物の概要について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 小学校及び各種建築物の概要について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 小学校及び各種建築物の概要について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・小学校の計画 ・各種建築物の安全計画	【知識・技能】 集合住宅及び事務所の概要に関する基礎的な知識を身に付け、建築と環境のかわりについての意義について理解している。 【思考・判断・表現】 集合住宅及び事務所の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 集合住宅及び事務所の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)		○	○	○	1		
3 学期	E 単元 「都市と地域の計画」 【知識及び技能】 都市機能の内容を理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 都市の快適・安全・保全について課題を発見し、容易に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 都市機能について経済的で地球に負担をかけない設備計画の習得を自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・都市と都市計画 ・都市計画制度と都市計画法 ・建築と地域の計画 ・地域の計画とまちづくり	【知識・技能】 都市と地域の計画の内容に関する基礎的な知識を身に付け、各種設備の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 都市と地域の快適・安全・保全について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 都市と地域について経済的で環境に負担をかけないための基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(学年末考査)		○	○	○	1	
	合計						79